

# 令和5年度普及活動アルバム

上田農業農村支援センター

令和5年度は、「第4期長野県食と農業農村振興計画」のスタート年にあたり、上田地域の計画「人・食・地域 つながり輝く上小農業」の実現に向けて、上小地域の農業・農村の課題解決に取り組んできました。

重点活動課題として「上小地域における水稻農家の収量品質向上による収益確保」について、プロジェクトチームを組織しながら活動を行い、大規模経営体や条件不利地の収益性の向上に向けた活動に取り組み、一定の成果を得ることができました。

一般活動では、各作目の生産振興や、担い手の確保・育成をはじめ、スマート農業の推進、地域特産品の振興等に取り組みました。



## 【通年】重点課題「上小地域における水稻農家の収量品質向上による収益確保」

大規模経営体の栽培体系では過度な粗植は収益が低下することや、温暖化により慣行の全量元肥肥料の再検討の必要性、ヒメトビウンカに効果のある苗箱施薬の有効性が示唆されました。

条件不利地である稲倉棚田では、除草剤や追肥を適正に行うことにより、過去10年の最高収量が得られました。



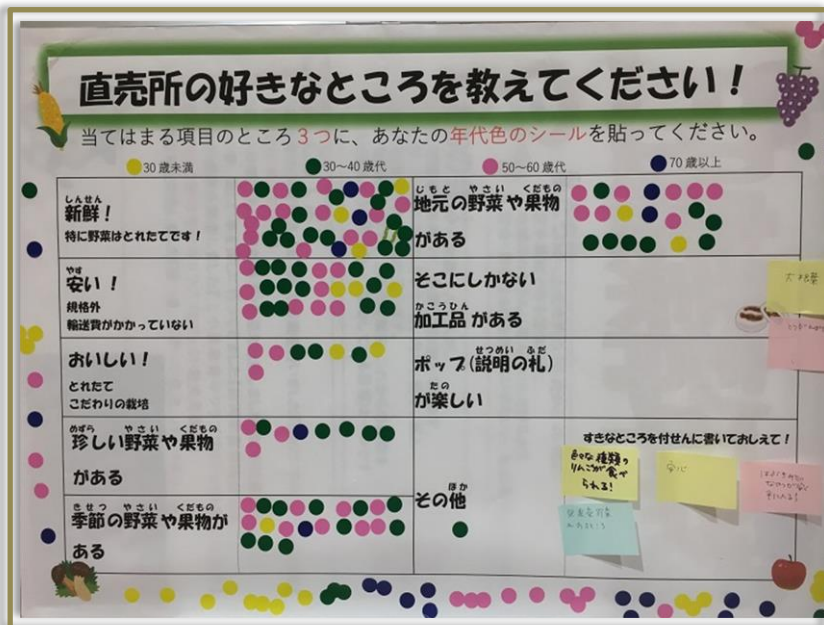
## 【4月】農作業安全講習会を開催

農作業安全に対する理解を促進し、農作業事故を未然に防ぐため、道の駅あおきにて農作業安全講習会を開催しました。刈り払い機、歩行型トラクター、脚立を用意し、実演を交えながら講習を行い、農作業事故の事例等を解説後、歩行型トラクターの緊急停止のスイッチを押してもらうなどの体験もしてもらいました。



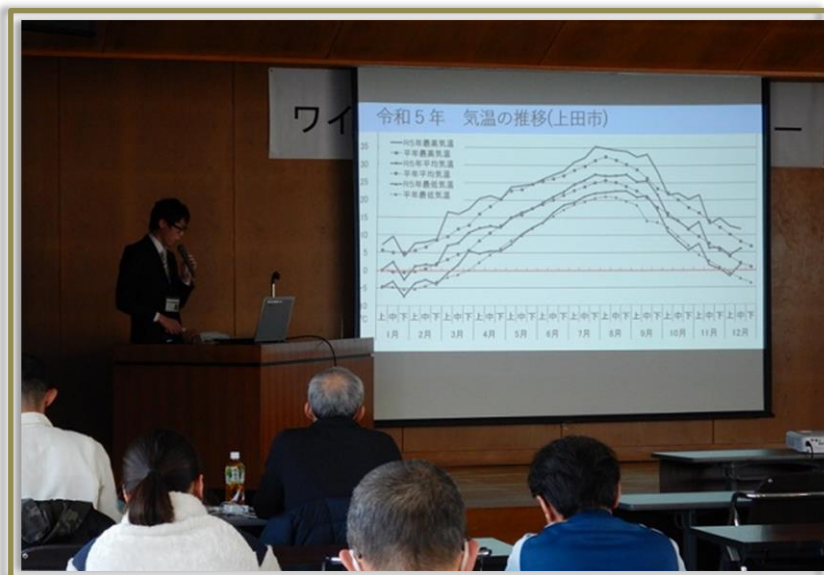
### 【7月】ラジコン除草機等を活用したスマート農業実演会を開催

畦畔雑草の除草は、斜面での作業で身体への負担が大きく、危険を伴う作業のため、安全で作業負担が少なく、高能率な草刈機が期待されています。当日は、中山間集落協定役員や農家等 50 名が参加し、農機メーカー 4 社からラジコン除草機各機種の説明後、畦畔やほ場を用いて実演や操作体験を行いました。



### 【9月】「なないろマルシェ」で直売所アンケートを実施

上田市内大型スーパーで上田地域地産地消推進会議産直部会による「なないろマルシェ」が開催されました。支援センターでは会場で、年代別に「直売所の好きなところ」について、シール貼り形式のアンケートを実施しました。それによると、特に 30~40 代の方は直売所に「安さ」も求めていることがわかりました。



### 【1月】ワイン用ブドウ生産技術セミナーを開催

ワイン用ブドウ生産者の栽培技術・経営管理能力の向上を図るため 1 月 18 日に生産者技術セミナーを開催しました。栽培上の課題と対策、有機栽培の取組事例、世界的なワイン情勢やフランスでの有機栽培の考え方・栽培事例の講演があり、参加した皆さんは熱心に聴講していました。



### 【1月】上小地区農村女性のつどいを開催

女性農業者や農産物加工組織から70名の参加がありました。2団体の事例発表、women farmers japan 代表取締役佐藤可奈子氏による、自身の農業への取り組みと地域女性の自立支援についての講演、上小地域で作られた加工品等のPRとマルシェも開催しました。農業農村における女性の役割を再確認し、参加者の交流の場となる良い機会になりました。



### 【5月～3月】新規就農者支援セミナー、新規就農者激励会を開催

新規就農者の育成・定着を図るため、就農5年未満の新規就農者を対象としたセミナーを開催しました。

農業全般の基本的な知識等の習得を目的とした「共通講座（土壌肥料、病害虫）」は20名が受講しました。

専門的な知識と技術の習得を目的とした「専門講座」には、簿記8名、果樹16名、野菜7名、花き4名の受講がありました。

また、5月31日には、新規就農された皆様を囲んで激励会を開催しました。各青年クラブの紹介や参加者同士の名刺交換など、普段関われない人とも話すことができ、有意義な会となりました。

今後も新規就農者に寄り添った支援を進めてまいります。

